

保護者の皆様

豊中市立豊島西小学校  
校長 松本 雅宏

### 熱中症予防対策について（追加）

平素より本校の教育活動の推進にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、本校における熱中症予防については学校だよりや6月13日付文書でお知らせしているところですが、大阪府下においても小中学校児童生徒の熱中症疑いを含む救急搬送が起きています。先週の暑さ指数（WBGT）は、最高でも25℃程度（注意～警戒レベル）でしたが、マスクを着用していることや暑熱順化（体が暑さに慣れること）が獲得されていないことだけでなく、感染症対応の長期化により子どもたちの体力が低下していること・運動慣れしていないことも原因と考えられます。

今夏も例年以上に熱中症のリスクが懸念されますので、登下校はじめ体育の授業等、及び放課後校庭開放について、あらためて連絡いたします。これまでの連絡事項に加え、引き続きご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

#### 記

**いずれの場合でも、感染不安より熱中症の発生リスクを抑えることを第一にして指導にあたる**

#### 【体育の授業における対策（水泳も含む）】

- 体育授業の運動時においては、身体的距離の確保など、マスクを外しやすい環境を整え、児童・保護者の要望がない限りマスクは外させる。 ※着用を希望する場合は担任へご連絡ください。
- 運動においては、例年以上に熱中症の発生リスクが高いという前提のもと指導にあたる。
- 授業時間中に適宜、休憩時間や水分補給を確保する。
- 7～9月は運動場にテントを張り、日陰になる休憩場所を確保する。
- 暑さ指数（WBGT）の状況により、体育の授業を中止したり、短くしたりする。  
WBGT値31℃～「危険」で屋外での活動を全面中止し、28℃～「厳重警戒」で制限等を行う。
- 運動時のマスク着用については不要であり、外すように指示をする。

#### 【登下校・休み時間について】

- 登下校時・休み時間のマスク着用については外すことが望ましい。しかし、感染への不安だけでなくマスクを外すこと自体への抵抗感もあってか、外せない子どもも考えられることも踏まえ、児童自身が他者との身体的距離等の状況に応じたマスクの着脱を判断できるように、発達段階に応じた指導を行う。

#### 【放課後「校庭開放」について】

- 暑さ指数（WBGT）の状況により、活動場所を体育館へ移動することもある。  
また、WBGT値31℃～「危険」で校庭開放を全面中止とする。

≪ 参 考 ≫ ※大阪府教育庁からの文書

体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時、体育祭などの場面においては、特に熱中症のリスクが高いことが想定されることから、熱中症対策を優先し、児童生徒等に対してマスクを外すよう指導する。

令和4年6月10日発出「夏季における児童生徒等のマスクの着用について（依頼）」より